

商品番号 1785

エポオールホワイト

1. 一般名 浸透性変性エポキシ樹脂塗料下塗
2. 規格 JASS 18 M-109 (弱溶剤系変性エポキシ樹脂プライマー)
3. 特徴
- 1) 弱溶剤を使用しているため、臭気が少なく、作業周辺環境への負荷を改善できる。
 - 2) 各種旧塗膜への塗重ね適合性に優れ、塗替用にも適している。
 - 3) パワーツールケレン下地 (ISO-St3) でも無公害特殊防錆顔料効果により、優れた防錆性を発揮する。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	18 kgセット(主剤: 15.3 kg、硬化剤: 2.7 kg)				
色相	赤さび色、グレー、淡彩色				
光沢	つや消し				
密度 (23)	塗料	1.33			
	揮発分	0.80			
粘度(23)	90KU (15ポイズ)				
加熱残分	69%				
乾燥時間	温度	5	20	30	40
	指触	2時間	1時間	40分	20分
	半硬化	15時間	6時間	4時間	2時間
標準膜厚	40 μm				
引火点	MSDS参照				
発火点	MSDS参照				
爆発限界(下限・上限)	MSDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

6. 施工上の注意

- (1) 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- (2) 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しない事がある。
- (3) 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- (4) 余り塗装間隔が長くなると密着不良となる。規定範囲内で塗り重ねを終えるようにすること。尚、規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエスにて拭いて調整してから塗装すること。
- (5) 希釈には塗料用シンナーを使用すること。
- (6) 塗装終了後の使用機器は直ちに塗料用シンナーで十分に洗浄する。一度硬化すると再びシンナーでは溶解しなくなる。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	パワーツール(3種又は4種ケレン)				
調合法	主剤: 85部、硬化剤: 15部(重量比)				
熟成時間	約30分間放置				
可使時間	10	20	30		
	12時間	8時間	5時間		
気温・湿度制限値	気温: 5 以下、湿度: 85%RH 以上				
使用シンナー	塗料用シンナー				
塗装方法	塗装方法	刷毛塗り		エアレス塗装	
	希釈率	10%以下		15%以下	
	使用量*1	0.14 kg/m ²		0.18 kg/m ²	
	目標膜厚	40 μm		40 μm	
管理膜厚	100 μm		100 μm		
塗装間隔	温度	5	20	30	40
	最小	24時間	16時間	12時間	8時間
	最大*2	30日	30日	30日	30日

*1: 使用量は理論塗布量に刷毛塗りの場合が1.3、エアレス塗装の場合は1.7の係数を掛けて算出。

*2: 標準塗装系に対する塗装間隔

7. 関連法規

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	指定可燃物	第二石油類
有機溶剤区分	第3種有機溶剤含有物	第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	キシレン	キシレン
劇物表示		
エポキシ樹脂 硬化剤表示	エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン

ホルムアルデヒド放散等級: F

8. 使用上の注意【警告】

- (1) 引火性の液体である。
- (2) 有機溶剤中毒の恐れがある。
- (3) 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。